

平成28年8月3日
相模原市報道発表資料

日本を代表する洋画家による市内初の大規模個展

遠藤彰子の世界展～COSMOS～



新作：『瞬(まみ)ひらく明日』油彩：333.3×497.0cm

相模原市民ギャラリーでは、日本を代表する洋画家・遠藤彰子氏による市内初の大規模個展、「遠藤彰子の世界展～COSMOS～」を開催します。

武蔵野美術大学で絵画を学んだ遠藤氏は、結婚と同時に相模原に新居を構え、以後、40年以上にわたってそこで制作活動を続けています。

その才能は早くから注目され、30代の頃に“美術界の芥川賞”と呼ばれる「安井賞」を受賞。その後も数々の賞を受賞しながら、平成18年には文化庁による芸術選奨文部科学大臣賞を、平成26年には女性画家で初めての紫綬褒章を受章するなど、名実ともに日本を代表する洋画家のひとりとなっています。

また、新聞の連載小説の挿絵を描き、高校の美術の教科書にも紹介されているため、広く一般にもその名が知られています。

本展では、遠藤氏の代名詞ともいえる超巨大な1500号の絵画(333.3×745.5cm)をはじめ、100号から500号サイズの絵画約30点や立体作品などで、賑やかに会場を埋め尽くします。身体ごと飲み込まれそうな迫力ある大作の世界を、どうぞお楽しみください。

【会期】 平成28年8月6日(土)～28日(日) 午前10時～午後6時
観覧無料・水曜日休館・(入館は午後5時30分まで)

【会場】 相模原市民ギャラリー(相模原市中央区相模原1-1-3セレオ相模原4階)

【ギャラリートーク】

- 〔内容〕 遠藤彰子氏による作品解説
- 〔日時〕 8月7日(日) 午後1時30分～2時30分
- 〔申込〕 不要・直接会場へ

【作家対談】

- 〔内容〕 遠藤彰子氏と佐々木豊氏(美術家)による対談形式のトークショー
- 〔日時〕 8月13日(土) 午後1時30分～3時30分
- 〔定員〕 先着50人(50人分の座席を用意)
- 〔申込〕 直接会場へ(開始前に整理券を配布)

問い合わせ先 市民ギャラリー
☎ 042(776)1262 担当:柳川・栗城



〔アトリエ制作風景〕



市収蔵作品『みつめる空』1989(248.5×333.3)



『私は来ている此処に、何度も』1990(248.5×333.3)



『鐘』
2007 2008
(333.3×745.5)